

第3回安城市多文化共生懇話会



日時：令和2年10月15日(木) 午前10時から11時30分

● 2次プランの令和元年度の実績報告

令和元年度に実施した2次プランの取組実績に

ついて報告しました。

新型コロナウイルスの影響等を踏まえ、在住外国人の暮らしをサポートする形でこのプランが機能するよう、引き続き取り組んでいきます。



『学校の教育制度』について、保護者に一番知ってほしい事は

学費等のお金について。小さい子どもの保護者であっても、将来どれくらいお金がかかるのか知っておいてほしい。

子どもに進学の意欲があれば、ぜひ助成制度の活用をしてほしい。

『子育て』がテーマの場合、急病の時に対応できる医療機関や相談機関等の情報提供を。



● 意見① イベント等の集客について

食物等、何を作るのかを画像等を添えて明確にしておくべき。『お弁当づくり』がテーマになっていても、習慣や文化が

無い外国人の方は想像しにくいいため、参加しづらい。

運動会や遠足等の大きな行事の前の時期に実施したり、イベントに備えたテーマの設定をすると関心を集めやすいのでは。

部活動等の『スポーツ』交流でも、お互いの距離が近づくと、試合等を一緒に観戦している保護者同士の交流もできる。

● 意見③ サポーター制度について

サポーターを募集する場合、分野を明確にしておくべき。

市が行う取組の中で、どの取組に、どの様な人材が何人必要

なのか等、ピンポイントで協力を募集してみては。

人材発掘については、様々な分野に携わっている人達の情報を集めると、人材やニーズの傾向が見えてくると思う。



ありがとうございました。



事務局 安城市市民協働課・安城市国際交流協会

つながる。かなえる。健幸のまち、安城